

2020年沢訓練

白老川－三重の沢－砥石沢

R2年7月4日(土) 霧雨

参加者 CL小山内 川班：C長沼、SL藤木(晴) 澤田、水江、宇佐美、門馬、笹山、太田
沢班：C内山、SL山岸、相馬、武川、川村(純) 宇田、栗山、八重樫

7:00 三密に注意し、全員マスク着用で岡志別公園出発、ホロケナシP公園に集合確認後、大石橋Pに移動。
8:00 大石橋Pで沢支度を整え出発、大石橋を渡ると間もなくガードレールを跨いで藪道に入る、滑らない様笹等につかまりながら入渓ポイント目指し降りて行く。
8:25 入渓、20分程降りると本流と出会い滝が見えてくる。
8:45 高さ10m?いや、もっとあるかも知れない、水量多く飛沫が舞い上がり「マイナスイオンたっぷり」
周りは細かい柱状節理の断崖で、なかなかの景観です。
いよいよ訓練開始、流れに足を取られない様10分程下って行くと砥石沢出合、ここで「ルートファインディング」



9:05 私歩き始め不用意に転倒、エアースロンパスの一撃で事なきを得ました(お騒がせしました)
広い川原に出たので「徒渉訓練」



10:20 三重の沢に入り滑床を遡行20分程で三重の滝へ、流れは緩やかだが高さがあり、お助けロープを出してもらおう(若年層は凄い、ロープ無しで上がりきる)



11:10三重の橋に来たところで、天気も良くないので、ここで遡行を諦め、急斜面を登り四季彩街道に出て、大石橋Pに戻り、早めの昼食

12:00 砥石沢に入渓、滑床を駆け上がり「懸垂下降」 「エイト環のセット思い出した？」

「懸垂下降セット時はセルフビレイを？」

12:50 全員予定の訓練終了。

朝から小雨やら霧雨の天候でしたが、一通り訓練を受ける事が出来、有意義な一日でした。

「リーダー・皆さん御世話になりました」

記録 八重樫さよ子

編集 1730

